

■鹿児島大学学生海外研修支援事業…大学憲章に基づき、自主自律と進取の精神を併せ持ち、かつ社会の発展に貢献し、国際社会で活躍できる人材の育成を図るため、本学で実施する学生の海外研修を支援することを目的とする。(平成 22 年度より実施)

(令和元年度実績)

開講部局	開講期	授業科目名	授業担当者部局	支援人数	研修期間(自)	研修期間(至)	日数	派遣国
共通教育センター	前期	進取の精神海外研修 in ベトナム※ 1	稲盛アカデミー	8	R1.8.17	R1.8.24	8	ベトナム
共通教育センター	前期	グローバル人材育成 (米国 ノースダコタ)	グローバルセンター	11	R1.8.21	R1.9.10	21	アメリカ合衆国
共通教育センター	前期	社会システム・政策研究 (タイ研修)	グローバルセンター	10	R1.9.1	R1.9.14	14	タイ
共通教育センター	前期	海外研修基礎コース in カリフォルニア	グローバルセンター	9	R1.9.8	R1.9.22	15	アメリカ合衆国
共通教育センター	前期	国際協力体験講座 - ミャンマーコース - *	農学部	4	R1.9.13	R1.9.23	11	ミャンマー
共通教育センター	後期	海外研修基礎コース in 東南アジア *	グローバルセンター	14	R2.2.15	R2.2.29	15	シンガポール
共通教育センター	後期	海外研修基礎コース in ハワイ *	共通教育センター	13	R2.3.4	R2.3.15	12	アメリカ合衆国
法文学部	前期	文化人類学実習 *	法文学部	15	R1.8.28	R1.9.2	6	韓国
法文学部	前期	海外異文化体験実習 (台湾の歴史と多様性を学ぶ)	法文学部	5	R1.9.20	R1.9.29	10	台湾
法文学部	後期	英語圏比較文化論 (海外研修)	法文学部	9	R2.2.16	R2.3.8	22	アメリカ合衆国
法文学部	後期	海外異文化体験実習 (イスラームの多様性を学ぶ) *	法文学部	10	R2.2.14	R2.2.25	12	トルコ
医学部	前期	国際看護学 (韓国)	医学部	5	R1.8.21	R1.8.30	10	韓国
医学部	前期	国際看護学 (米国)	医学部	6	R1.9.1	R1.9.11	11	アメリカ合衆国
歯学部	前期	海外歯科研修プログラム V (インドネシア) *	歯学部	2	R1.9.7	R1.9.18	12	インドネシア
歯学部	前期	海外歯科研修プログラム V (カナダ) *	歯学部	5	R1.9.22	R1.9.29	8	カナダ
農学部	前期	国際森林論 *	農学部	8	R1.9.10	R1.9.21	12	ドイツ・フィンランド
農学部	前期	国際食創システム学 (食の安全コース)	農学部	15	R1.9.16	R1.9.25	10	タイ
農学部	後期	国際食創システム学 (食料生産)	農学部	2	R2.2.22	R2.3.5	13	アメリカ合衆国
水産学部	前期	海外研修・実用英語 (海外研修) *	水産学部	10	R1.8.12	R1.8.28	17	フィリピン
				4	R1.8.19	R1.9.1	14	インドネシア
				12	R1.9.11	R1.9.27	17	フィリピン
共同獣医学部	前期	獣医学特別研修 (台湾)	共同獣医学部	3	R1.8.10	R1.8.25	16	台湾
共同獣医学部	前期	獣医学特別研修 (北米)	共同獣医学部	1	R1.9.14	R1.9.30	17	アメリカ合衆国
理工学研究科	前期	建築設計特別演習 I	理工学研究科	5	R1.8.25	R1.9.4	11	インドネシア
理工学研究科	前期	化学生命工学特別研修	理工学研究科	14	R1.9.15	R1.9.23	9	台湾
農学研究科	前期	国際協力農業体験講座特論 *	農学部	1	R1.9.13	R1.9.23	11	ミャンマー
農林水産学研究科	前期	HACCP 監査研修 (米国)	農学部	4	R1.6.16	R1.6.26	11	アメリカ合衆国
農林水産学研究科	前期	Tropical Fisheries*	水産学部	8	R1.6.30	R1.7.13	14	フィリピン
農林水産学研究科	前期	海外森林・林業事情 *	農学部	1	R1.9.10	R1.9.21	12	ドイツ・フィンランド
農林水産学研究科	前期	HACCP 監査研修 (タイ)	農学部	3	R1.9.16	R1.9.25	10	タイ

合 計 217

(注 1) *は、鹿大「進取の精神」支援基金による支援 (地域貢献型)。

(注 2) 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当該支援事業の対象となる国際交流事業の実施が中止又は延期となったため、参考資料として令和元年度の実績を掲載。

令和元年度 日本学生支援機構（JASSO）による海外留学支援制度（協定派遣・協定受入）

海外留学支援制度（協定派遣）

日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、在籍大学等に在籍したまま 8 日以上 1 年以内の期間、在籍大学等が実施する派遣プログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。

海外留学支援制度（協定受入）

日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、諸外国の大学等に在籍したまま 8 日以上 1 年以内の期間、受入れ大学等が実施する受入れプログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。

プログラム区分	プログラム名	国または地域	人数	プログラム開始日	プログラム終了日
派遣	大学の世界展開力強化事業（30 米国）プログラム	アメリカ、インドネシア、タイ、台湾、韓国、中国	60	R1.6.17	R2.3.6
派遣	全学的カリキュラムとして実施する国際プロフェッショナル人材育成プログラム	アメリカ、シンガポール	45	R1.9.9	R2.3.13
派遣	地域社会のグローバル化に資する人材育成プログラム	タイ、台湾	16	R1.9.2	R1.9.29
派遣	イスラームの多様性を理解するためのトルコ・イラン研修	トルコ	10	R2.2.15	R2.2.23
派遣	大学院理工系イノベーション海外研修プログラム（カリフォルニア研修）Graduate Overseas Engineering and Science Studies for Innovation (GOES CA)	オーストラリア	8	R1.7.15	R1.9.20
派遣	熱帯水産学国際連携プログラムの推進（派遣）	インドネシア、フィリピン、タイ	15	R1.7.2	R1.11.27
派遣	ひっ飛ば！進取の気風派遣留学プログラム	アメリカ、イタリア、オーストラリア、スウェーデン、スロバキア、タイ、中国、ドイツ、フィリピン、フランス、マレーシア	22	R1.7.4	R3.1.31
派遣※	（平成 30 年度）ひっ飛ば！進取の気風派遣留学プログラム	アメリカ、オーストラリア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、韓国、中国、ドイツ、フランス	16	H30.4.6	R2.2.7
受入	大学の世界展開力強化事業（30 米国）プログラム	アメリカ、タイ、台湾、韓国	56	R1.5.13	R2.1.23
受入	熱帯水産学国際連携プログラムの推進（受入）	インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア	13	R1.8.17	R1.9.25
受入※	（平成 30 年度）アジアにおける神経科学の共同研究体制形成に向けた人材育成	中国	1	H30.10.1	R2.3.9

（注 1）※平成 30 年度に採択されたプログラムで令和元年度に継続実施。

（注 2）令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当該支援事業の対象となる国際交流事業の実施が中止又は延期となったため、参考資料として令和元年度の実績を掲載。